

小規模多機能あけぼのさん家ニュース

発行日
2015年12月
No.2

「通い」「訪問」「お泊り」のサービスを利用できる「小規模多機能あけぼのさん家」のご利用を検討していただく際の参考に日頃の様子をご紹介します。

あけぼのさん家ではお出掛けをいっぱいします。その一部を紹介します。

町田リス園に行ってきました



手袋をして餌をあげます

先日、利用者さんのみなさんと「町田リス園」に行ってきました。

ちょこまかと動く可愛いリスたち♡

餌を出すと膝の上などおかまいなし!!

可愛いリスたちに、みんなでしっかり癒してもらって
きましたあ～

その後は外で持って来た手作りお弁当を食べて帰りました。



膝の上に乗ってくるリス♡



みんなで料理!! 毎日作ってます!!



外で食べるお弁当は、また格別!!

「小規模多機能ってなんだろう?」という声をよく聴きます。そこであけぼのさん家をこんな風に利用していただいている例を紹介いたします。

Aさんの例(退院後の生活が心配・・・あけぼのさん家の通いと訪問で生活が安定)

- ・80代 男性 お一人暮らし 要介護2 夏場に熱中症の為入院。入院する前から十分な栄養が摂れておらず、その為熱中症になりやすい状況でした。退院後すぐに週2回の通いを利用され生活も徐々に安定してくるも、服薬と部屋の掃除がままならず、服薬は訪問看護と協力して声掛けなどする事で飲めるようになり、部屋の掃除は週に一回訪問で対応。今では訪問する前にご本人がある程度掃除をしてくれるようになり、きれいな状態を保っています。

Bさんの例(ご家族が昼間は仕事で日中は一人に・・・あけぼのさん家で料理や掃除で大忙し)

- ・80代 女性 娘さん家族と同居 要介護2 ご家族が朝から仕事に行かれるので日中は一人に。家の事は認知症の進行によりなかなかうまくはできなくなってやることがない。そこであけぼのさん家週3回通う事に。あけぼのさん家では午前中はみなさんで昼食作りをするのでBさん大活躍。分からなくなってしまう事もありますが職員のちょっとした声掛けでお料理も出来ます。月に3日間定期的にお泊りもされ、お部屋のお掃除も率先してやって下さっています。